

令和6年度伝統音楽指導者研修会

受講希望者等の報告について

以下の要領で「受講希望者等名簿（Microsoft Excel ファイル）」を作成し、令和6年度「学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業（芸術教育における芸術担当教員等研修事業）」事務局（artedu-kensyu@jtbcom.co.jp）宛てに、令和6年6月14日（金）までに電子メールにて提出してください。

- 1 各都道府県及び指定都市教育委員会
管内の受講希望者を「受講希望者等名簿」に取りまとめて報告（私立学校、国公立大学法人附属学校は除く）
- 2 私立学校事務主管課
受講希望者があった場合は、「受講希望者等名簿」に取りまとめて報告
- 3 国公立大学法人附属学校事務主管課
受講希望者があった場合は、「受講希望者等名簿」に取りまとめて報告

【「受講希望者等名簿」作成上の留意事項】

B列	C列	D列	E列	F列	G列	H列	I列	J列	K列	L列
【受講希望者】	(自動入力)						(授業実践コース希望者)		(実技コース希望者)	
推薦順	都道府県等番号	都道府県・指定都市名	学校種	受講希望者氏名	氏名ふりがな	所属・職名	授業実践コース	体験希望楽器	実技コース	【第一希望】コースNo.
1										
2										

M列	N列	O列	P列	Q列	R列	S列	T列	U列	V列	W列	X列
【第一希望】演奏経験等	【第一希望】物品購入希望	【第二希望】コースNo.	【第二希望】演奏経験等	【第二希望】物品購入希望	【第三希望】コースNo.	【第三希望】演奏経験等	【第三希望】物品購入希望	協議会出欠	緊急連絡先の電話番号 (研修会当日の連絡先)	緊急連絡先メールアドレス (研修会当日の連絡先)	備考

※図は名簿データの列番号を示したもの。

- 1 「受講希望者等名簿」は、添付の Microsoft Excel ファイルで作成してください。
また、提出は Excel データのまま行ってください。
- 2 名簿は、都道府県及び指定都市教育委員会が推薦する順位が高い者から並べて作成してください。（授業実践コース・実技コース合わせて3～5名程度）
- 3 【連絡担当者】欄には、取りまとめを行う各都道府県・指定都市教育委員会の担当者情報を記入してください。尚、本研修会の参加者である場合も必ず再掲してください。

- 4 【都道府県番号】欄には3ページ「都道府県番号一覧」を参照のうえ、該当する番号を入力してください。番号を入力すると、（C列・D列）も自動入力されます。
- 5 （E列）には学校種を、（F列）には受講希望者氏名を、（G列）には受講希望者氏名ふりがなを、（H列）には所属及び職名を記入すること。「姓と名の間及び所属と職名の間」は全角で1文字空け、「学校種」はプルダウンから選択してください。
- 6 授業実践コース希望者は、研修中に体験する楽器の種類を（J列）のプルダウンから選択してください。

記号	楽器	記号	楽器	記号	楽器
A	箏 必要リード代	B	龍笛	C	笙

※特定の楽器に希望が集中した場合は、講師側で人数振り分けを行う場合があります。

- 7 実技コース希望者及び、授業実践コース希望者で第二・第三希望のある者のみ、（L列）第一希望、（O列）第二希望、（R列）第三希望の実技研修のコースを、下表に記載の番号で記入してください。

番号	コース	番号	コース
1	箏曲（山田流）	6	邦楽囃子（大鼓）
2	箏曲（生田流）	7	邦楽囃子（小鼓）
3	尺八（都山流）	8	邦楽囃子（太鼓）
4	長唄三味線	9	長唄
5	邦楽囃子（篠笛）	10	伝統的な歌唱・箏曲（山田流）
		11	伝統的な歌唱・謡曲（宝生流）

- 7 実技コース希望者及び、授業実践コース希望者で第二・第三希望のある者のみ、（M列）第一希望、（P列）第二希望、（S列）第三希望の実技研修のコースについて、下表を目安に、それぞれの経験等を記号で記入してください。

記号	演奏経験等
A	経験があり、曲を演奏することができる
B	少し経験があるが、曲を演奏するまではいかない
C	未経験

※経験等に応じたクラス編成を行います。当日の状況によりコース変更の可能性があります。

- 8 （N列・Q列・T列）では、実技コース「4. 長唄三味線」「5. 邦楽囃子（篠笛）」を希望する場合のみ、楽器等購入希望の有無をプルダウンから選択してください。
- 9 （U列）には閉会式後の協議会（研修の振り返りと意見交換）への参加希望の有無を必ず記入してください。（参加を希望する場合は○印、希望しない場合は×印を記入）

- 1 0 (V列)には、受講者の緊急連絡先：電話番号（研修会当日用）を、(W列)には受講者の緊急連絡先：メールアドレス（研修会当日用）を記入してください。
- 1 1 過去、本研修会に参加経験のある者については、備考（X列）に過去の参加年度を記入すること。（例「R5 参加」）また、その他の特記事項があれば記入してください。
- 1 2 「受講希望者等名簿」のMicrosoft Excel ファイルは、
「都道府県・指定都市番号＋都道府県・指定都市名等＋伝音名簿」の順でファイル名を設定してください。
- ※例： 13 東京都伝音名簿.xlsx
13 東京都私立伝音名簿.xlsx
13 東京都〇〇大学附属〇〇伝音名簿.xlsx
- 1 3 「受講希望者等名簿」のMicrosoft Excel ファイルのシート名（タブ名）は、
「【令和6年度】参加希望者名簿」から、絶対に変更しないでください。
- 1 4 メールの件名は「伝音受講希望者等名簿（都道府県・指定都市名）」としてください。
- 1 5 受講希望者の氏名、所属・職名については、正確に入力してください。
- 1 6 都道府県・指定都市の番号は以下の番号を入力すること。
※私立学校、附属学校は所在地の県の番号(1～47)を入力してください。

1 北海道	2 青森県	3 岩手県	4 宮城県	5 秋田県
6 山形県	7 福島県	8 茨城県	9 栃木県	10 群馬県
11 埼玉県	12 千葉県	13 東京都	14 神奈川県	15 新潟県
16 富山県	17 石川県	18 福井県	19 山梨県	20 長野県
21 岐阜県	22 静岡県	23 愛知県	24 三重県	25 滋賀県
26 京都府	27 大阪府	28 兵庫県	29 奈良県	30 和歌山県
31 鳥取県	32 島根県	33 岡山県	34 広島県	35 山口県
36 徳島県	37 香川県	38 愛媛県	39 高知県	40 福岡県
41 佐賀県	42 長崎県	43 熊本県	44 大分県	45 宮崎県
46 鹿児島県	47 沖縄県	48 札幌市	49 仙台市	50 さいたま市
51 千葉市	52 川崎市	53 横浜市	54 相模原市	55 新潟市
56 静岡市	57 浜松市	58 名古屋市	59 京都市	60 大阪市
61 堺市	62 神戸市	63 岡山市	64 広島市	65 北九州市
66 福岡市	67 熊本市			

【研修で使用する楽器等について】

・実技コース

研修で使用する楽器については、原則として主催者側が準備します。

ただし、篠笛、三味線の撥・膝ゴム・指かけ等の消耗品については、各学校での今後の指導に役立てるため、また、衛生的な観点から受講者が準備してください。

<価格（全て税込）>

楽 器 等	金 額	備 考
篠笛（塩化ビニール製）	1,980円	※持参する場合は、7本笛のものとする。6本笛不可。
三味線 撥、指かけ、膝ゴムの3点	7,150円	
	1) 撥 6,050円	
	2) 指かけ 770円	
	3) 膝ゴム 330円	

※購入方法等の詳細については、追って通知します。

・授業実践コース

実技研修において、楽器体験を予定。（箏篋、龍笛、笙のうちいずれか）

尚、箏篋の体験を希望する場合は、リード代（本体料金・加工料含む）が当日必要となります。

<価格（全て税込）>

楽 器 等	金 額	備 考
箏篋 リード本体および加工料	4,000円程度 （調整中）	※価格が変動する可能性があります。

〔受講希望者名簿送信先〕

令和6年度 「学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業
（芸術教育における芸術担当教員等研修事業）」事務局

E-mail : artedu-kensyu@jtbcom.co.jp

〔問合せ先〕

令和6年度「学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業

（芸術教育における芸術担当教員等研修事業）」事務局

電話：03-5657-0867（直通）

〔本件担当〕

文化庁参事官(芸術文化担当) 付 学校芸術教育室 芸術教育推進係